



末田まさひこ 市政ニュース

No.10 2008. 1.
発行: 日本共産党
倉敷市議会議員団
倉敷市西中新田 640
TEL086-426-3767

庶民大增税に反対し、憲法を守りぬきます。

日本共産党倉敷市議会議員 末田 正彦 sueda@mx7.kct.ne.jp TEL086-470-0662 FAX086-470-0668

年頭にあたって

生かそう市政に、憲法の心を

- 市民が主人公の市政めざして -

今年には総選挙が予想される年です。2008年を安心して暮らせる、平和で民主的な社会をつくる第一歩とするために、日本共産党は今年もがんばります。皆さんの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

今、暮らしが大変です。雇用でも福祉でも、農業や中小企業でも「もう自公の政治ではやっていけない」「どうにかしてもらいたい」暮らしの悲鳴が聞こえてきます。



今こそ、憲法の心を生かした政治が、いのちと暮らし、平和を守り抜く政治が国政でも市政でも求められています。



12月定例会本会議で質問する末田正彦議員

市議会議員1期目の任期も最終年を迎えました。憲法にてらして、市政を厳しくチェックしていきたいと思えます。

倉敷市議会議員 末田 正彦

フォト日誌



10月5日 倉敷民主商工会学習会講師



10月13日 倉敷9条の会 平和シンポジウム

無料生活相談：毎月第1, 第3水曜日(公務等で日程変更の場合あり) 9:30~12:00 日本共産党児島後援会事務所にてお気軽にご連絡ください。TEL086-470-0662

放課後児童クラブの充実を

働きながら子育てをする保護者にとって、仕事と子育てをあわせて支援する重要な施設・制度である放課後児童クラブの充実を求めて、今後の倉敷市の取り組みについて質問しました。

教育長は次のとおり答弁しました。

〈小学校4年生以上の児童も対象に〉

児童1人当たりのスペースを確保できる児童クラブについては、これまでの対象児童に加え、健全育成上指導を要する小学校4年生以上の児童も加えることができることとして、来年度(08年度)から実施する。

〈大規模クラブは、来年度から分割に向けて準備をすすめる〉

児童数71人以上のクラブが18あり、そのうち、今後も児童数の増加が予想される9クラブについて、来年度から分割に向けて準備をすすめる。

〈生活スペースの確保・・・ガイドラインで示された基準面積の確保に努めたい〉

子どもが生活するスペースは、本市では1.29㎡以上としている。今後、大規模児童クラブの

分割等により、ガイドラインで示された基準面積(1.65㎡以上)の確保に努めたい。

「全国一斉学力テスト」に参加しないことを求める

「全国一斉学力テスト」は、競争強化と子どもと学校の序列化をすすめるもので、実施そのものに反対であり、来年度以降参加しないことを強く求めました。次の問題点を指摘し、教育長に質問しましたが、答弁はすれ違いでした。

・全員参加のテストは必要ない

「『基本はいいが、応用力は弱い』といった大まかな様子を知るだけなら、全員でなく、一部の子どもをぬき出してテストしてもわかる」という疑問の声が新聞報道でもなされている。

・4月実施のテスト結果の返却が11月では、児童・生徒の指導に生かすことはできない、学習効果は得られない

「答案用紙でも帰ってくればまだしも、結果の通知は×だけで、子どもも今となったら、間違っていた問題についても、何がどうして間違っていたのかもおぼえていないし、わからない」という保護者の率直な意見に現れている。



10月21日 岡山赤旗まつり(児島後援会模擬店にて)



10月25日 2008年度予算編成にあたっての要望

実施2年目、「学校2学期制」 の真摯な検証を求める

10月28日付山陽新聞で、「小中学校の二学期制、導入効果別れる判断、見送るケースも、拡大気配なし」と報道されるように2学期制についての評価が分かれています。わが党は全校実施に先立つ平成17年9月議会で、「教育体制の変更というのは、現場の先生方や保護者の皆さんに十分理解と納得を得て進めていくもの」と指摘をしました。

2学期制全校実施2年目における評価、児童・生徒にとってどうだったのか、また教職員にとってどうなのか、そしてその検証はできているのか、を教育長に質問しました。

教育長は、「教育委員会では、各学校園に2学期制の成果と課題を把握するため、教師、保護者、児童・生徒対象の調査をおこなうことにしている」と答弁しました。

時代遅れの「同和教育基本方針」は、直ちに廃止すべき

岡山市は昨年10月31日をもって廃止し、県内で廃止していない自治体は、県及び倉敷市と和気町だけになっています。現在、人権を守り尊重する社会実現のために必要なことは、特別な同和教育ではなく、広い意味での人権教育を取り組むことこそ必要なことであるとして、今

や時代遅れとなった「同和教育基本方針」のすみやかな廃止を求め、教育長に質問しました。

教育長は、「県下的にこれを実施している、また維持している実態は数限られている。そのことも踏まえながら検討を加えていきたい」と実態を認識しての答弁をしました。

児島市民交流センター事業 PFI先にあるべきなのか

PFIとは、公の施設を、民間企業で構成する「特別目的会社」が資金を調達して建設し、引き続き維持管理を行うもので、建設費、長期借入金利子、維持管理費など長期にわたって市がお金を支払い、利益を約束するという手法になっています。PFIの問題点を指摘し、質問しました。

・PFIの性能発注方式では、施設の安全に対する行政のチェックがおろそかになる

象徴的に表れたのが、仙台市「スポパーク松森」の屋内プール天井崩落事故。

・大企業グループが独占し、地元企業の排除につながる恐れが極めて高い

・「公」の施設の労働で、不安定雇用の増大が危惧される

PFI方式で運営されている図書館で、非正規雇用の求人が常態化している。



10月29日 党市議団視察（倉敷市ふじ園・くすのき園） 11月17日 児島赤崎「高齢者医療を考え語り合う会」



市議会あれこれ...

みなさん、本会議の議員の質問に、市長をはじめ、答弁者がスラスラ答弁できるのは何故でしょう、不思議ではありませんか？

その答えは、**「質問取り」**



党市議団控室前です。質問通告後、「質問取り」の順番予約でこた返すいつもの風景

「質問取り」とは、市当局による議員の「質問通告」に対しての聞き取り行為です。「質問通告」を提出すると、担当課の職員が質問の主旨を具体的に尋ねにきます。答弁書作成のためなんですネ。



要望が実現しました！

市道の全面舗装改良がなされました
- 児島柳田町板池地内 -



振動が激しく、家屋が大きく揺れていました。

アスファルト面がひび割れ、凹凸が目立っていた道路

の舗装改良がなされました。「揺れがめっきり減った」地元の方に喜ばれています。

この間の党市議団の主な活動(10~12月)

- ・10/10 倉敷市40周年記念式典
- ・10/12 倉敷市戦没者追悼式
- ・10/14 倉敷つくしの会第23回総会来賓出席
- ・10/21 第29回岡山赤旗まつり
- ・10/22 岡山県社会保障推進協議会对市要望同席
- ・10/25 2008年度予算編成にあたっての要望(倉敷市)
- ・10/29 市内視察・懇談(倉敷市ふじ園・倉敷市くすのき園・庄地域文化財)
- ・11/1 チボリはいらない倉敷市民の会对市申し入れ同席
- ・11/3 私たちのまち倉敷を考える市民のつどい2007
- ・11/14 「後期高齢者医療制度」の中止を
岡山県報告・討論集会
- ・11/19 2008年度予算編成にあたっての要望(備中県民局)
- ・11/20 2008年度予算編成にあたっての要望(岡山県)
- ・11/26 障害者の生活と権利を守る岡山県連絡協議会
対市緊急要望同席
- ・11/28 倉敷市社会保障推進協議会对市要望同席
- ・11/29、12/1、12/3 12月議会にむけ
「みなさんの声をお聞きする会」(市内5会場)
- ・12/5 市内視察・懇談(倉敷市養護学校・西阿知小学校)
- ・12/6~12/21 倉敷市議会12月定例会



11月18日 第41回倉敷市児島市民運動会



12月3日 みなさんの声をお聞きする会(児島会場)